



# 脳外科 Brain Surgery 特集

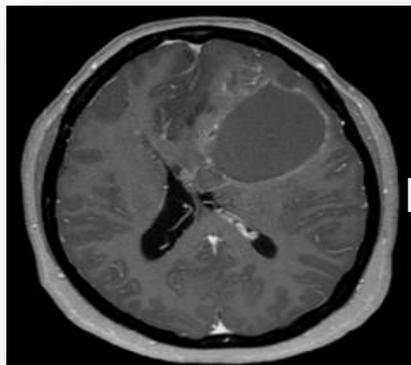
現在スタッフは常勤医師 4 名、非常勤医師 1 名です。救急医療に力を入れており、正月や連休に関係なく月・火・水・木・土曜日の週 5 日間脳外科スタッフが当直（土曜日は日当直）を行っています。平成 28 年度は脳外科での救急車搬送が 1,144 台あり、入院は 721 名、うち脳卒中急性期が 353 名（49%）と約半数を占めました。脳梗塞 243 名のうち t-PA 静注療法は 30 名（12.3%）、血栓回収術は 13 名（5.3%）に施行しております。手術部門では最新の手術用顕微鏡はもちろん、より安全性を確保するために脳外科手術専用の神経モニタリングシステムを昨年導入しました。緊急手術時も臨床工学技士（ME）に来院してもらいモニタリングを行っています。従来の開頭手術だけではなく、低侵襲である脳血管内治療も行っております。例えば脳動脈瘤はコイル塞栓術を、頸動脈狭窄はステント留置術を症例に応じて行っています。脳卒中、外傷、てんかん等の救急疾患のほか、脳腫瘍、脊椎脊髄、水頭症といった脳疾患に対する手術加療も行っております。定期手術では各種検査モダリティを組み合わせた術前シミュレーションを行い、的確で安全な手術を心がけております。外来部門では 2 台目の MRI 装置が稼働しており、初診日に頭部 MRI、MRA 検査をほぼ全例行っております。事前にご紹介をいただいた患者様は予約検査後の当日に診察をしてお返事をさせていただきます。一般の初診は午前中に受付をしておりますが、先生方からのお急ぎのご紹介では午後からでも救急当番医が対応いたしますので遠慮なくご連絡ください。

入院患者数(2017.1.1~12.31)

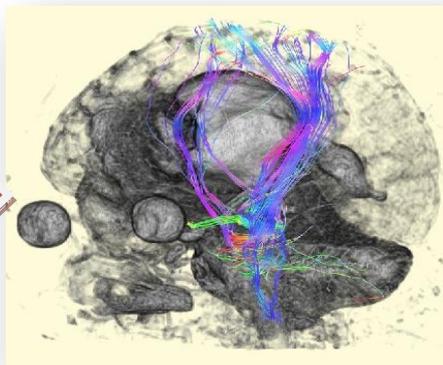
脳腫瘍	11
脳血管障害 脳梗塞	241
(うち t-PA 静注施行 46 例)	
脳出血	89
くも膜下出血	22
一過性脳虚血発作	19
その他	25
外傷	198
てんかん	53
脊椎脊髄	7
その他	160
総計	825

### 『当院であった症例の一部』

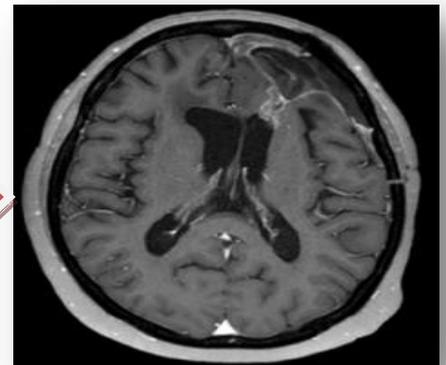
#### 脳腫瘍(神経膠腫:開頭手術)



術前

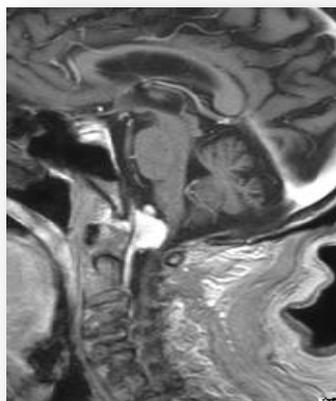


術前シミュレーション

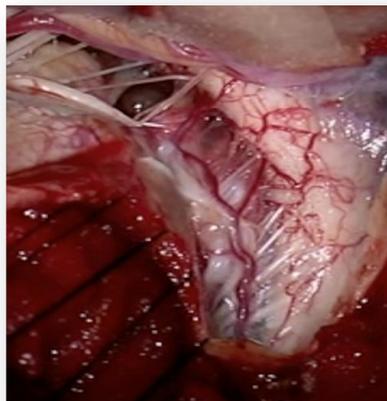


術後

#### 脳腫瘍(大孔部髄膜腫)



術前



術中写真 (圧迫された延髄)



術後



# 常勤医師紹介



★部長：中嶋 千也 (なかしま かずや)

出身・出身高校：京都府宇治市・洛星高等学校

出身大学：山口大学 平成6年卒

資格・専門医：医学博士、日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳神経血管内治療学会専門医、日本脳卒中学会専門医、日本神経内視鏡学会技術認定医、日本脳卒中の外科学会 技術指導医

趣味：ジョギング (3年前からフルマラソンを年2回走っています。また去年は地域の地理状況を理解するため5回に分けて垂水区の開業医さまの病院を全て周りました)、ハイキング (去年は富士山

に初登頂しました)、ロードバイク (去年はしまなみ・ゆめしま海道を走りました)

メッセージ：大学及び関連病院の約8年間にて医師としての基本、医学博士及び脳外科専門医の資格を取得しました。大西脳神経外科病院での9年間にて脳外科手術、論文作成、学会発表を多数行わせていただきました。理想のチームを作るべく当院に来て7年目となりました。血管内治療の経験が少なかったため、当初の3年間は神戸市立医療センター中央市民病院に通って脳神経血管内治療専門医を取得しました。また脳外科とは別に院内での認知症・せん妄ケアチームの責任者として認知症に取り組んでおります。認知症サポート医でもありますので、お困りの症例などございましたらご紹介ください。年齢的に当直がきつくなってきましたが、365日24時間救急対応を目指して自分の体力や体制作りに努めています。今年の秋にはもう一人医師スタッフが増える予定です。皆様方のご期待に添えるよう今後も尽力してまいりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

★医長：富永 貴志 (とみなが たかし)

出身・出身高校：広島県広島市・基町高校

出身大学：山口大学 平成10年卒

資格・専門医：医学博士、日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳卒中学会専門医、日本脊髄外科学会認定医

趣味：プロ野球観戦 (広島カープ)、ジョギング

メッセージ：当院で働き始めて5年になります。仕事面では、スタッフ全員で地区の脳神経外科医療に貢献できるように微力ながら頑張っております。私は一般的な脳神経外科診療と共に、脊椎脊髄疾患も担当させて頂いております。脊椎脊髄疾患に関しては、静岡県藤枝平成記念病院で研修し、認定医を取得後に当院に就職致しました。現在、整形外科の先生方と相談しながら治療を行わせて頂いております。仕事とは離れますが、この地区の明石海峡大橋と淡路島を同時に見ながら働ける環境、生活できる環境は何よりの心の安らぎになります。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

★医長：宮田 至朗 (みやた しろう)

出身・出身高校：大阪府箕面市・北野高校

出身大学：大阪医科大学 平成14年卒

資格・専門医：医学博士、日本脳神経外科学会専門医・指導医

趣味：ドライブ、野球観戦、歌、読書

メッセージ：2012年4月からの4年6ヶ月間、北海道札幌市の上山博康脳神経外科塾 (札幌禎心会病院脳神経外科内) に在籍し、脳血管外科・頭蓋底外科手術訓練課程を修了。2017年4月より神戸掖済会病院脳神経外科医長として診療に従事しております。主に脳動脈瘤クリッピング術や頸動脈内膜剥離術、頭蓋内外血管バイパス術を軸に、脳腫瘍や外傷、水頭症に対する手術にも力を入れております。血管内治療が主流と言われる時代ですが、当科では直達手術も得意としており、技術や治療成績もどんどん向上しております。これからも良質の手術治療を提供できるよう日々精進して参りますので、宜しくお願い致します。

★医員：駒井 崇紀 (こまい たかのり)

出身・出身高校：兵庫県高砂市・加古川西高校

出身大学：藤田保健衛生大学 平成23年卒

趣味：車鑑賞、ドライブ、サバイバルゲーム

メッセージ：研修医として掖済会病院に着任して以降、部長である中嶋先生の理想の脳外科チームに感銘を受け脳外科に入局し、早いもので掖済会での生活は7年となります。基幹病院である神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科での研修を行い、現在は脳梗塞急性期治療 (カテーテルを用いた血栓回収術) にも力を入れております。年々増加する救急車受け入れ台数に気を引き締めながら、地域医療に貢献すべく日々精進しています。これから専門医取得や血管内治療の充実に向け更に頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

# 非常勤医師紹介

★野垣 秀和 (のがき ひでかず)

出身・出身高校：兵庫県養父市・八鹿高校

出身大学：神戸大学 昭和51年卒

資格・専門医：医学博士、日本脳神経外科学会専門医、日本脳神経内科専門医、日本医師会産業医

メッセージ：神戸大学脳神経外科学教室や九州大学神経内科教室で研修を受けた後、昭和60年 (この年は日航ジャンボ機墜落や阪神優勝など賑やかな年でした) より20数年間兵庫県北部の公立豊岡病院組合に従事し、多くの症例を経験し脳神経外科医としてほぼ「遣りきった感」があります。縁あって平成23年より神戸掖済会病院でお世話になっております。医師人生として最終コーナーに入った感もあり、今年から非常勤医師として火曜日・水曜日の外来を担当しています。神経系の疾患なら全てに対応させて頂いており、必要に応じて大学病院や神戸市立医療センター中央市民病院などの専門病院へ紹介しておりますので、ゲートキーパー的に利用してもらえればと思います。





周辺図 ▶



【地下鉄学園都市駅から】山陽バス・神戸市バス 約12分

【地下鉄名谷から】山陽バス 約20分

【JR垂水駅から】山陽バス・神戸市バス 約20分



〒655-0004  
 神戸市垂水区学が丘1丁目21番1号  
 TEL：078-781-7811（代表）  
 FAX：078-781-1511  
<http://www.kobe-ekisaikai.or.jp>